

# 令和4年度 部の運営方針書

鹿野総合支所

## 1 部の運営方針

### 【部の使命】

過疎高齢化が著しく進む鹿野地域において、持続可能な地域づくりのため、コミュニティ活動の推進や農林業を主体とした移住定住対策等により集落機能の維持発展に努めます。

また、令和3年度に策定した「鹿野地域観光振興プラン」を具現化するため、地域住民のおもてなしの心の醸成や若者が働ける場の創出など観光を主体とした地域づくりを進めます。

### 【部の目標】

#### ①「鹿野総合支所新庁舎整備」

鹿野総合支所新庁舎建設に向けて、移転先の旧鹿野公民館の解体及び用地造成工事を行います。

#### ③「観光交流拠点整備」

鹿野地域観光交流拠点整備に向けて、特産品開発等を行います。

#### ③「地域福祉の推進」

地域住民が抱える複合化した福祉相談について、関係機関と連携し適切な支援につなげる等、地域福祉の推進に取り組みます。

#### ①「農林業生産基盤の整備」

農地、山林の保全、農林業の振興、荒廃地の防止、後継者の育成、水源のかん養を図ります。農林業の担い手を確保するため、生産基盤の整備を進め、農林業の振興に努めます。

#### ⑤「地域活動の推進」

コアプラザかのを地域活動の拠点施設として位置づけ、関係団体と連携を図りながら地域づくりを推進します。

### 【行財政改革への取組み】

- 総合支所を構成する各課が連携し、業務を共有することで個人への負担を軽減していきます。
- 土日・祝日の業務については、特定の職員に偏らないように職員全員で分担します。

## 2 部の経営資源

### (1) 部の体制

職員数	25 人	うち	正職員	22 人	・	会計年度 任用職員	3 人	人件費	正職員	157,410 千円	会計年度 任用職員	4,974 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	-----	-----	-----	------------	--------------	----------

※R2職員平均給与( 7,155 千円)ベース

※予算計上額

### (2) 事業規模

歳入予算額	105,863 千円	歳出予算額	361,775 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算小事業数	34 事業	担当課数	3 課
-------	------------	-------	------------	-------------	----------	-------	------	-----

## 3 部の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 5 公共施設等のマネジメントの推進（地域政策課）	鹿野総合支所新庁舎建設に向けて、新庁舎の実施設計と移転先の旧鹿野公民館の解体及び用地造成工事を行います。
2	6 産業・観光 5 観光交流の推進 1 ニューツーリズムの推進（地域政策課）	策定された「鹿野地域観光振興プラン」を具現化するため、若者を中心とした新たな組織を立ち上げます。
3	6 産業・観光 5 観光交流の推進 2 観光客の受入環境の充実（産業土木課）	農産物、知恵、技を活かした特産品を開発し、地元産業の振興とツーリズムの確立を目的とした観光ビジネスの創発などにより、観光客の受入環境の充実や地域経済の活性化を図ります。
4	6 産業・観光 5 観光交流の推進 1 ニューツーリズムの推進（地域政策課）	鹿野地域観光拠点整備に向けて、土産品や料理メニューの開発等を行います。
5	6 産業・観光 1 農林水産業の振興 4 農林水産業資源の適正管理と活用（産業土木課）	農地、山林の保全、農林業の振興、荒廃地の防止、後継者の育成、水源のかん養を図ります。分収林契約期間の満了に伴う調査等を行い、処分業務を行います。
6	1 教育・子育て 2 子どもの健全育成 1 学校・家庭・地域の連携強化（地域政策課）	次代を担う子どもの教育を学校、家庭、地域の三者で行える体制を青少年育成市民会議と連携し強化します。
7	4 安心安全 3 市民生活の安全性の向上 2 安心安全な暮らしの実現（市民福祉課）	市民生活に関する相談・支援体制の充実を図り、安心・安全に暮らせる地域を目指します。
8	5 福祉・健康・医療 1 地域福祉の推進 2 福祉に関する相談支援の充実（市民福祉課）	関係機関・団体等との連携、情報共有により、地域福祉の相談・支援体制の充実を図り、安心して暮らせる地域を目指します。
9	3 地域づくり 1 コミュニティの活性化 4 地域づくり推進体制の強化（地域政策課）	コアプラザかのを地域活動の拠点施設として位置づけ、「明るく元気な鹿野をつくる会」など関係団体と連携を図りながら、地域づくりを推進します。

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
10	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの促進 3 河川等の整備・保全の促進（産業土木課）	河川の適切な維持管理により災害の未然防止に努めます。
11	7 生活基盤 1 交通網の充実 3 道路・橋梁の適正な維持管理（産業土木課）	市道老朽箇所等の改修による危険個所の改善を行います。
12	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの推進 1 地域防災力の強化（地域政策課）	地域防災力を高めるため、地域住民による自主防災組織の活動を充実、強化します。
13	5 福祉・健康・医療 2 高齢者福祉の充実 1 高齢者を地域で支える体制づくり（市民福祉課）	医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体化した「地域包括ケアシステム」の運用について、関係機関等との連携及び認識を深め、また情報共有を図り、地域高齢者等、対象者への支援体制の強化を目指します。
14	8 環境共生 1 低炭素・循環型社会の実現 4 3Rの推進と廃棄物の適正処理（市民福祉課）	一般廃棄物の分別の徹底及び再資源化を促進し、ごみの排出量の削減に取り組みます。自然環境に配慮したクローズドシステム型鹿野一般廃棄物最終処分場の適正な維持管理を行い、施設の長寿命化に努めます。
15	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 3 公園・緑地等の適正な維持管理（産業土木課）	市民の憩いの場の確保のため適切な維持管理を行います。
16	8 環境共生 2 環境保全の推進 2 良好な生活環境の確保（市民福祉課）	鹿野地区一斉清掃及び不法投棄パトロールの実施、クリーンアップ作戦への参加等により、地域住民の環境美化意識を向上させるとともに、ごみのないきれいで住みよい生活環境づくりに取り組みます。
17	2 生涯学習・人権 4 人権尊重社会の実現 1 人権教育・人権啓発の推進（地域政策課）	地域の人権推進協議会と連携し、人権教育講座の開催や学校、企業を通じた人権啓発活動を行います。
18	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 1 適切な行政サービスの提供（市民福祉課）	さわやかで、適切かつ柔軟な行政サービスを実践するため、各種研修の機会を通じて、接遇力の向上や多様化する業務内容に対応できるよう取り組みます。
19	4 安心安全 3 市民生活の安全性の向上 1 防犯運動・交通安全運動の推進（市民福祉課）	春・夏・秋・年末年始の交通安全運動を中心に地域住民の交通安全意識を高め、事故のない安全な地域づくりに取り組みます。